

オーガニックビレッジ宣言



岡崎市長 中根 康浩

岡崎市は、北から南に矢作川、東から西に乙川が流れ、また、その水源として市域の約6割にのぼる森林を有し、豊かな水源と自然環境に恵まれた地にあります。

これまで、この水源や自然環境を活かした農業が行われ、地産地消に取り組み、広く市民の皆さまに安全・安心な農産物が提供されてきました。

しかしながら、昨今では気候変動等による環境問題、燃油や肥料の価格高騰、担い手不足による耕作放棄地の増加などにより、農業に関しても様々な課題が顕在化しています。

このような中、農の持つ自然循環機能を活かし、有機質資材の有効活用や肥料・農薬の適正な使用による環境負荷低減に配慮した農業が求められています。

本市では、家康公生誕の地として、江戸のまちのシステムを活かした有機農業産地づくりを目指し、食・環境・産業の好循環を実現することを誓い、ここに「オーガニックビレッジ・オーガニックシティおかざき」を宣言いたします。

令和6年3月26日

岡崎市長 中根康浩